

事業番号	10 04 06	事業改善シート（28年度実施事業分）		<input type="checkbox"/> 当初要求	<input checked="" type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input type="checkbox"/> 点検
事業名	林地開発許可制度実施費			担当課	部局	林務部	
				課・局・室	森林づくり推進課		
総合5か年計画	プロジェクト				E-mail	<a href="mailto:shinrin@pref.nagano.lg.jp">shinrin@pref.nagano.lg.jp</a>	
	施策の総合的展開	1-4森林を活かす力強い林業・木材産業づくり 3 多様な森林の整備の推進			実施期間	S49 ~	
人口定着・確かな暮らし実現総合戦略	信州創生の基本方針						
	施策展開						

1 事業の概要

目指す姿	森林法第10条の2の規定により、森林で1ヘクタールを超えて開発しようとする時は知事の許可が必要である。この開発行為に対し、指導、監督、調査等を実施し、森林の無秩序な開発を防止し、適正な森林の保全を目指す。																
現状（予算編成時）	○地域森林計画民有林内で開発を行う場合は知事の許可が必要であり、不正な手段で開発を行ったり、違反行為があった場合には、森林法に基づき、「中止命令」や「復旧命令」の監督処分を受けることから、森林の無秩序な開発を防止するため、指導、監督、調査等を実施している。 ○開発行為に伴う当該森林の有する公益的機能の低下がどのような影響を及ぼすかの技術的、専門的判断を適正に行うため、森林審議会保全部会を開催している。																
県が関与する理由	県でなければ実施不可（法令等義務）	【左記の説明、根拠法令等】 森林法第10条の2					県民との協働による実施：実施は困難										
成果目標・事業内容	① 成果目標 (H28)																
	○開発面積216haの指導、監督、調査等の実施																
	② 事業内容 (単位:千円)																
		項目	実施方法	H28実施内容	H27 (当初)	H28 (要求) (予算案)											
		開発行為の調査、監督	直接	・開発許可調査、測量、審査 ・許可条件履行調査、指導等（開発面積216ha）	66	66	66										
	森林審議会保全部会の開催	直接	・保全部会委員への報酬及び旅費（5名）	294	391	340											
			合計	360	457	406											
事業コスト	区分(単位:千円)		26年度	27年度	28要求	28予算案	成果目標の達成状況										
	予算額	前年度繰越					項目	H26末	H27末 (見込)	H28			H29 目標				
		当初予算	407	360	457	406				目標	成果	達成状況					
		補正予算								開発行為の 調査、審査	117ha	147ha		216ha			
		合計(A)	407	360	457	406											
	Aの財源	一般財源	407	360	457	406											
		県債															
		国庫支出金															
		その他	0	0	0	0											
	ト	決算額(B)		111													
概算人件費	職員数(人)	0.30	0.30	0.30	0.30												
	概算人件費(C)	2,477	2,477	2,477	2,477												
	概算事業費(B(A)+C)	2,588	2,837	2,934	2,883												
指摘事項等への対応		(指摘事項等)				(対応)											
<input type="checkbox"/> 監査 <input type="checkbox"/> 決算特別委員会 <input type="checkbox"/> 県民協働による事業改善																	
要求からの主な変更点		・旅費について、執行実績を踏まえ経費を減額															